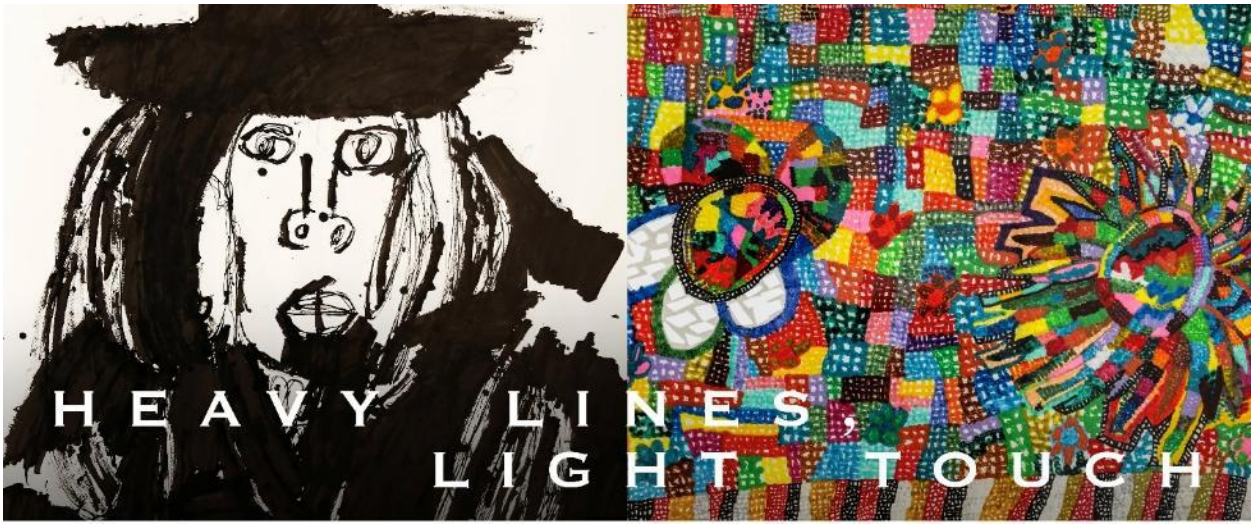
パティーナ大阪、多様性と共生をテーマに、シンガポール×日本の アート展示イベント「重い線、軽やかなタッチ」を開催

ダウン症や知的障害があるアーティストの作品を通じて、国境を超えた共感と対話を促進

シンガポールを拠点とし、世界有数のラグジュアリーホテルを手掛けるカペラホテルグループの日本第一号店として 2025 年 5 月 1 日(木)に開業したパティーナ大阪は、シンガポール観光局およびシンガポールの NPO とタイアップしたアート展示イベントを 8 月 23 日～9 月 7 日の間、パティーナ大阪 1 階のギャラリースペースにて開催いたします。本展示会では、知的障害がある日本人アーティストの岡元俊雄氏と、ダウン症があるシンガポールのアーティスト、フェーン・ウォン氏の二人の作品を展示します。



このコラボレーションは、障害のあるアーティストをはじめ、多様な背景を持つクリエイターたちに表現の場を提供するとともに、文化や国境を超えた交流を促進することを目的としています。アートを媒介に、互いの違いを理解し、尊重し合うきっかけを生み出すことで、インクルーシブで多様性を重んじる社会の実現を目指します。また本展示は、パティーナ大阪が掲げる「トランスフォーマティブ・ラグジュアリー」の理念を体現するものであり、訪れる人々に新たな視点と深い感動をもたらす、意義ある文化体験となるでしょう。


岡元俊雄氏


フェーン・ウォン氏

「重い線、軽やかなタッチ」は、日本人アーティスト岡元俊雄氏とシンガポール人フェーン・ウォン氏による共演であり、両者の独自の表現が『ジェスチャー』『リズム』『注意力』について静かな瞑想をもたらします。本展では、両作家の制作の根底にある感性に鑑賞者が耳を傾け、一筆の線や一回の切り込みといった些細に見える行為が持つ大きな表現力について考える機会を提供します。

岡元氏の力強い墨のドローイングは、床に寝転び音楽を聴きながら描かれる、重なり合う線の集積から生まれたものです。一つひとつの線が繰り返しと動きを通じて形を生み、作品全体に独特のリズムと躍動を与えています。人物や風景、雑誌、画集などをモチーフに、墨汁と割り箸を用いて制作。全体像を素早く捉えて描いた後、線の上を何度も塗り重ねることで、飛び散る墨の滴や擦れた線が、豊かな表情とエネルギーを作品に加えています。

対照的に、ウォン氏の作品は、廃棄された掲示用紙を繊細な切り絵へと昇華させる、緻密な技術と詩的な感性が光ります。色彩や遊び心、丁寧な手仕事が融合した作品群には、彼女ならではの個性と直感的なデザインセンスがあふれています。シンガポール出身の彼女は、その鮮やかで洗練された表現により高く評価されており、2023 年には「第 1 回 UOL × Art:Dis アート賞」にてグランプリを受賞。翌 2024 年には初の回顧展を開催し、約 20 年にわたる創作の軌跡をたどる約 40 点の作品が披露されました。またウォン氏の作品は現在、2025 年大阪・関西万博のシンガポールパビリオン内のインスタレーションとしても展示されていて、その光と音のショーの創造的なインスピレーションとなり、多くの訪れる人を魅了しています。(関連サイト)

■アート展示「重い線、軽やかなタッチ」概要
期間：2025 年 8 月 23 日（土）〜9 月 7 日（日）
会場：パティーナ大阪 1 階ギャラリースペース（入場無料）
主催：ART:DIS
後援：シンガポール観光局、パティーナ大阪
協力：やまなみ工房、国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）

掲載用画像はこちらよりダウンロードください。

***

メディアに関するお問い合わせはこちら：
HiRAO INC
Email: patina@hirao-inc.com　TEL: 03-5771-8808

NPO 団体「ART:DIS」について

今回パティーナ大阪とタイアップを行う「ART:DIS（旧称：Very Special Arts Singapore）」は、1993 年に設立された非営利団体で、障害のある方々（PwDs）に対して、芸術を通じた学びと就業の機会を提供することを目的に活動しています。本団体は、障害のある方々が芸術的な関心を育み、自信を高め、フォーマルな教育の枠を超えて、支援のあるコミュニティの中で積極的に社会参加できるよう、幅広いプログラムを提供しています。並行して進めるプロフェッショナル育成の取り組みにより、就労経験の獲得を通じて、障害のある方々が自立した生活を営むための、持続可能で有意義な支援を実現しています。ART:DIS では、障害のある方々が持つユニークな強みや視点に価値を見出し、芸術がその人自身を理解し、つながり、共に世界を体験するためのレンズになると信じています。
https://www.artdis.org.sg/

シンガポール政府観光局 について

シンガポール政府観光局 （STB）は、シンガポールの主要経済セクターの一つである観光について、主導的に発展させることを担う政府機関です。業界パートナーやコミュニティと共に、私たちはダイナミックなシンガポール観光産業の景色を形作ります。「Passion Made Possible」ブランドでは、人々が自らの情熱を共有し深めることを促す、活気ある目的地としてシンガポールを差別化しています。

詳細については www.stb.gov.sg または www.visitsingapore.com　をご覧ください。

ソーシャル・メディア: STB LinkedIn, STB Facebook or STB Instagram

ABOUT PATINA OSAKA

難波宮跡と歴史ある大阪城の間に位置するパティーナ大阪は、意識的な生活スタイルとクリエイティブな表現というレンズを通して再定義されたトランスフォーマティブ・ラグジュアリーを体験する、マインドフルな探検家たちを誘います。「水の都」である大阪にそびえ立つ 20 階建てのサンクチュアリは、サステナブル・ビューティーの象徴的存在です。ここでは、長い年月を経た銅、選び抜かれた木材、そして豊かに流れる水とが、地球と芸術の両方に敬意を払いながら、ゲストに時の物語を語りかけます。

221 室の丹精を込めてデザインされた客室は、日本の季節を慈しむ美学である季節感を自然のリズムと調和した空間と共に反映しています。地元の職人や土地の恵みにまつわるストーリーを伝えるために旬の食材を使用したマイクロシーズナル・キュイジーヌ（季節の中でも特に細かい時期や変化に着目した料理のスタイル）を提供するレストランである「P72」をはじめ、サウンド・パイオニアのデヴォン・ターンブル（OJAS）が入念に作りこんだスピーカーを通して音楽を瞑想へと変えるリスニングルームをご体験いただけます。パティーナ大阪は、心のこもったラグジュアリー、芸術に重きを置きながら、サステナブルで洗練されており、ただ滞在を求めるゲストだけでなく、成長することを求める人々のためのホテルです。

詳細については、 https://patinahotels.com/osaka/ja をご覧ください。

Instagram @patinaosaka

ABOUT PATINA HOTELS & RESORTS

パティーナホテルズ&リゾーツは、カペラホテルグループのトランスフォーマティブ・ラグジュアリーブランドです。ラグジュアリーホスピタリティの新たな視点を開拓するパティーナは、目的地の中の目的地であり、志を同じくする人々を結びつけ、自分自身や周囲との有意義なつながりを育むエネルギーと共通の情熱にスポットライトを当てています。パティーナは進化を促す旅を体現しており、パティーナ（美しい経年変化）・エフェクトのように、一瞬

一瞬を永遠に残るものに変える体験をご提供いたします。パティーナ大阪は、パティーナモルディブ・ファーリアイランドに続き、2 番目のホテルであり初の都市型ホテルです。そこは創造的な視点が心を開き、人生に刻む場所です。詳細については、 https://patinahotels.com/ja をご覧ください。
Instagram @patinahotels | LinkedIn @patinahotels

ABOUT CAPELLA HOTEL GROUP

カペラホテルグループは、ラグジュアリーホテル、リゾート、サービスレジデンスを専門とする大手ホスピタリティマネジメント会社です。シンガポールを拠点とし、急成長を遂げる同グループのポートフォリオには 2 つのブランドがあり、10 のデスティネーションでホテルを展開しています。数々の受賞歴を誇るカペラホテルズ＆リゾーツは、卓越したサービス、作り込まれたラグジュアリーなデザイン、その土地ならではの没入感を味わえる体験に定評があり、パティーナホテルズ&リゾーツは、ラグジュアリーホスピタリティにおいて、今までにないまだ見ぬ視点を開拓する、グループのトランスフォーマティブ・ラグジュアリーブランドです。
カペラホテルズ＆リゾーツは、「Travel + Leisure」誌の「ワールドベストアワード 2023」、「ワールドベストアワード 2024」「ワールドベストアワード 2025」において、3 年連続最優秀ホテルブランド第 1 位に選ばれました。
詳細については、https://capellahotelgroup.com/をご覧ください。